

# 第33課：命令形、禁止形、引用轉述

第33課學命令形和禁止形。這兩種形式語氣很直接，不是平時對朋友或老師隨使用的普通請求。它們常出現在緊急情況、上級對下級、比賽打氣、吵架、標語、規則和交通提示之中。

今課也會把命令和禁止放進引用句。看到標語時，可以用～という意味です 解釋意思。聽到別人先前講過的話時，可以用～と言っていました 轉述內容。學習重點不是叫學生變得無禮，而是讀得懂強語氣，並能安全地轉述。

## ■ 今課目標

- 由辭書形／原形變命令形，不由ます形倒推。
- 由辭書形／原形變禁止形，明白它是 辭書形+な。
- 分清命令形和 てください、禁止形和 てはいけません 的語氣差別。
- 理解命令和禁止常出現的場景，包括緊急指示、標語、規則和加油打氣。
- 用～という意味です 解釋標語或句子的意思。
- 用～と言っていました 轉述別人先前說過的話。

## ■ 今課的核心

命令形和禁止形都很直接。命令形叫對方做某事，禁止形叫對方不要做某事。課堂學它們，是為了讀懂指示、標語和對話，也為了學會轉述別人的命令或禁止，不代表日常可以隨便對人使用。

### 四個入口先分工

句型	主要功能	例句
命令形	直接命令對方做某事	危ない。早く <u>逃げろ</u> 。
辭書形+な	直接禁止對方做某事	ここに <u>入るな</u> 。
～という意味です	解釋標語、詞語或句子的意思	「止まれ」は、止まってください <u>という意味です</u> 。
～と言っていました	轉述別人之前說過的話	先生は明日試験がある <u>と言っていました</u> 。

# 一、命令形怎樣變

## ■ 由辭書形／原形出發

命令形的起點是辭書形／原形。五段動詞把最後一個 u 段音改成同一行的 e 段音。一段動詞去 る，加 る。する 變 しろ。来る 變 来い。這些形式語氣強，先把變法和使用場景分開學，不要把它當成普通請求。

## ■ 形式規則

### 命令形變法步驟

1. **第一步**：先寫出辭書形／原形，例如 行く、待つ、読む、見る、勉強する、来る。
2. **第二步**：判斷動詞類別。五段看最後一個假名，一段去 る，する 和 来る 分開記。
3. **第三步**：五段改 e 段音；一段去 る 加 る；する 用 しろ；来る 用 来い。
4. **第四步**：變好後，再檢查是否真的適合用強命令語氣。平日請求多數不要用命令形。

先寫辭書形／原形，再判斷動詞類別。禮貌請求用 てください，命令形是另一種語氣很強的形式。

### 命令形變法

動詞	做法	例子
五段	最後一個 u 段音改成 e 段音	行く → 行け／待つ → 待て／読む → 読め／話す → 話せ
一段	去 る，加 る	見る → 見ろ／食べる → 食べろ／起きる → 起きろ
する	する 變 しろ	勉強する → 勉強しろ／練習する → 練習しろ
来る	来る 變 来い	来る → 来い

## ■ 練習

一、由辭書形／原形變成命令形。先判斷動詞類別，再寫答案。

- ① 行く → \_\_\_\_\_
- ② 待つ → \_\_\_\_\_
- ③ 読む → \_\_\_\_\_
- ④ 話す → \_\_\_\_\_
- ⑤ 見る → \_\_\_\_\_
- ⑥ 食べる → \_\_\_\_\_
- ⑦ 勉強する → \_\_\_\_\_
- ⑧ 来る → \_\_\_\_\_

## 二、命令形的使用場景

### ■ 強語氣，不等於普通請求

命令形直接叫對方做事，所以使用場景很窄。它可以出現在危險或緊急情況，也可以出現在隊長、教練、標語、口號、吵架或男性化很強的說話中。課堂輸出時，先把它放在讀懂和轉述，不鼓勵用它向同學、老師或客人提出請求。

#### 命令形常見場景

場景	語感	例句
緊急情況	時間很少，要直接指示	火事だ。外へ <b>出ろ</b> 。
比賽或訓練	教練或隊長用強指示	最後まで <b>走れ</b> 。
標語或告示	用很短的形式提醒行動	止まれ。
吵架	可能很粗魯，要避免模仿	もう <b>帰れ</b> 。

## ■ 例句

1. 危ないですから、早く外へ**出ろ**。  
→ 因為危險，快點出去。這是緊急指示，不是普通請求。
2. 試合の前に、先生が「最後まで**走れ**」と言いました。  
→ 比賽前，老師說「跑到最後」。這裡是教練式指示。
3. 駅のホームに「黄色い線の内側で**待て**」と書いてあります。  
→ 月台上寫著「在黃線內側等」。標語要短而清楚。
4. けんかの時の「**出て行け**」は、とても強い言い方です。  
→ 吵架時的「出去」是很強烈的說法。這裡提醒語氣風險。

## ■ 練習

二、判斷命令形是否適合。寫 **A**、**B** 或 **C**。A 緊急或標語，可以理解。B 教練或上級強指示，可以理解。C 日常請求，不應直接用命令形。

- ① 火事<sup>かじ</sup>です。早く逃げろ。→ \_\_\_\_
- ② 先生に：この漢字<sup>かんじ</sup>を教えろ。→ \_\_\_\_
- ③ 試合中、コーチが：もっと走れ。→ \_\_\_\_
- ④ 友だちに：ノートを貸せ。→ \_\_\_\_
- ⑤ 道路標識：止まれ。→ \_\_\_\_

## 三、禁止形：辭書形＋な

### ■ 禁止形不是ない形

禁止形表示『不要做某事』，形式是 辭書形＋な。這個 な 不是な形容詞的 な，也不是ない形。行くな、入るな、触るな 都是用辭書形直接接 な。語氣很直接，日常禮貌禁止仍多用 ないてください 或 てはいけません。

## ■ 形式規則

### 禁止形做法

1. **第一步**：先寫出辭書形／原形，例如 行く、入る、触る、見る、写真を撮る。
2. **第二步**：不改動詞形，直接在後面接 な。
3. **第三步**：讀成 行くな、入るな、触るな、見るな、写真を撮るな。
4. **第四步**：檢查場景。如果是禮貌提醒，可改用 入らないでください 或 入ってはいけません。

禁止形由辭書形／原形直接接 な。不要先變ない形，也不要由ます形刪除。

### 禁止形和較柔和的禁止

強禁止	較禮貌或課堂熟悉的說法	留意
入るな	入らないでください／入ってはいけません	標語或強警告可用禁止形
触るな	触らないでください／触ってはいけません	博物館或危險物常見
写真を撮るな	写真を撮らないでください	直接命令語氣很強

## ■ 例句

1. この部屋に**入るな**。  
→ 不要進入這個房間。像標語或強警告。
2. 危ないですから、機械に**触るな**。  
→ 因為危險，不要碰機器。這是直接禁止。
3. 試験中は、隣の人の答えを**見るな**。  
→ 考試中不要看旁邊同學的答案。
4. 美術館の入口に「写真を**撮るな**」と書いてありました。  
→ 美術館入口寫著「不要拍照」。

## ■ 練習

三、把提示改成禁止形。留意禁止形是 辭書形+な，不是ない形。

- ① 入る → \_\_\_\_\_
- ② 触<sup>さわ</sup>る → \_\_\_\_\_
- ③ 見る → \_\_\_\_\_
- ④ 写真を撮る → \_\_\_\_\_
- ⑤ ここで泳ぐ → \_\_\_\_\_
- ⑥ この水を飲む → \_\_\_\_\_

## 四、～という意味です：解釋標語或句子的意思

### ■ 把看到的句子轉成意思說明

～という意味です 用來解釋詞語、標語或句子的意思。前面可以放一個詞，也可以放一句完整內容。今課常用它讀懂命令形和禁止形標語。例如「止まれ」は、止まってくださいという意味です。這不是叫學生照抄標語，而是用較易明的句子說明它的意思。

#### 標語和意思說明

看到的標語	意思說明
止まれ	止まってくださいという意味です
入るな	入らないでくださいという意味です
触るな	触らないでくださいという意味です
静かにしろ	静かにしてくださいという意味です

## ■ 例句

1. 「止まれ」は、ここで止まってくださいという意味です。  
→ 「止まれ」的意思是這裡停下來。
2. 「入るな」は、この場所に入らないでくださいという意味です。  
→ 「入るな」的意思是請不要進入這個地方。
3. 「使用中」は、今だれかが使っていますという意味です。  
→ 「使用中」的意思是現在有人正在使用。
4. 「本日休業」は、今日は店が休みですという意味です。  
→ 「本日休業」的意思是今天店舖休息。

## ■ 練習

四、用～という意味です 解釋標語。後半句要用較容易明白的說法。

- ① 止まれ → ここで \_\_\_\_\_ という意味です。
- ② 入るな → ここに \_\_\_\_\_ という意味です。
- ③ 触るな → これに \_\_\_\_\_ という意味です。
- ④ 使用中 → 今だれかが \_\_\_\_\_ という意味です。
- ⑤ 本日<sup>ほんじつきゅうぎょう</sup>休業 → 今日は店が \_\_\_\_\_ という意味です。

## 五、～と言っていました：轉述別人先前說過的話

### ■ 把以前聽到的內容轉述出來

～と言っていました 表示別人之前說過某句話，現在由說話人轉述。第21課學過 と言います 的引用，今課加上 ていました，就變成『之前說過』。引用內容可以是普通句，也可以是命令形或禁止形。轉述時要保留原本內容，但向聽者說明這是別人說的話。

#### 直接說話和轉述

原本說話	轉述	焦點
明日試験があります	先生は明日試験があると言っていました	轉述消息
早く来い	兄は早く来いと言っていました	轉述命令
ここに入るな	係の人はここに入るなと言っていました	轉述禁止

## ■ 例句

1. 先生は、明日は漢字のテストがあると言っていました。  
→ 老師之前說明天有漢字測驗。這是轉述消息。
2. 母は、夜遅くまでゲームをするなと言っていました。  
→ 媽媽之前說不要打機到很夜。轉述禁止內容。
3. コーチは、最後まであきらめるなと言っていました。  
→ 教練之前說不要放棄到最後。比賽打氣常見禁止形。
4. 駅員さんは、次の電車を待てと言っていました。  
→ 站員之前說等下一班電車。轉述強指示。

## ■ 練習

五、按提示，用 ~と言っていました 轉述。留意引用內容放在 前。

- ① 先生：明日試験しけんがあります → 先生は\_\_\_\_\_と言っていました。
- ② 母：早く帰ってください → 母は\_\_\_\_\_と言っていました。
- ③ コーチ：最後まで走れ → コーチは\_\_\_\_\_と言っていました。
- ④ 係の人：ここに入るな → 係の人は\_\_\_\_\_と言っていました。
- ⑤ 友だち：今日は行けません → 友だちは\_\_\_\_\_と言っていました。

## 六、整理練習：讀懂語氣，再安全轉述

### ■ 先判斷功能，再選句型

第33課的四個句型很容易混在一起。命令形和禁止形是原本句子的強語氣。~という意味です 是解釋標語意思。~と言っていました 是轉述別人以前說過的話。做題時先問自己：我是在變形式、解釋意思，還是轉述說話？

## ■ 練習

六、選擇最自然的句型或形式，並完成句子。A 命令形，B 禁止形，C ～という意味です，D ～と言っていました。

- ① 標語「止まれ」的意思：ここで止まってください \_\_\_\_\_。 → \_\_\_\_\_
- ② 把 行く 變成命令形：\_\_\_\_\_。 → \_\_\_\_\_
- ③ 把 ここで泳ぐ 變成禁止形：\_\_\_\_\_。 → \_\_\_\_\_
- ④ 轉述老師說明天交功課：先生は明日 <sup>しゅくだい</sup>宿題を出してください \_\_\_\_\_。 → \_\_\_\_\_
- ⑤ 解釋「<sup>さつえいきんし</sup>撮影禁止」：写真を撮ってはいけません \_\_\_\_\_。 → \_\_\_\_\_

## ■ 常見錯誤

- **X** 行く → 行くる
  - **行け**  
五段動詞命令形把最後一個 u 段音改成 e 段音，不加 ろ。
- **X** 見る → 見れ
  - **見ろ**  
一段動詞命令形去 る，加 ろ。
- **X** 来る → 来ろ
  - **来い**  
来る 的命令形是不規則的 来い。
- **X** 入らないな
  - **入るな**  
禁止形是辭書形+な，不是ない形+な。
- **X** 對老師直接說 教えろ
  - **教えてください／教えていただけませんか**  
命令形語氣太強，不能當普通請求使用。
- **X** 把 という意味です 和 と言っていました 混用
  - **解釋標語用 という意味です，轉述別人說過的話用 と言っていました**  
兩者都是引用相關，但句子任務不同。

## ■ 練習

自己輸出：寫六句。兩句用命令形或禁止形描述標語，兩句用 ～という意味です 解釋標語，兩句用 ～と言っていました 轉述別人說過的話。每句先寫功能標籤。

- ① 標語或強指示： \_\_\_\_\_
- ② 標語或強禁止： \_\_\_\_\_
- ③ 意思說明： \_\_\_\_\_
- ④ 意思說明： \_\_\_\_\_
- ⑤ 轉述說話： \_\_\_\_\_
- ⑥ 轉述說話： \_\_\_\_\_

整理：畫四欄。第一欄寫命令形變法，第二欄寫禁止形 辭書形+な，第三欄寫 ～という意味です，第四欄寫 ～と言っていました。每欄至少寫兩個例句，並標出適合場景。

---

---

---

---

---

---

---

---